



文化博物館だより

第515号

2018年4月13日

今回の博物館だよりは、春季特別展「誕生 50 周年記念 リカちゃん展」関連イベントについて、明石市文化財指定書授与式について、また常設展示室ミニ展示コーナーの展示替えについてお届けします。

開幕！春季特別展「誕生 50 周年記念 リカちゃん展」(2018年4月7日～5月20日まで)

4月6日には桜吹雪の舞う中、春季特別展「誕生 50 周年記念 リカちゃん展」の開会式・内覧会を行いました。平成 29 (2017) 年に誕生 50 周年を迎え、いつの時代も女の子たちの憧れを体現してきたリカちゃん。本展のテーマは「Licca meets Licca」。三世代にわたって愛されるリカちゃんの歩みをたどり、時代の鏡としてのドールやハウス約 650 点を通して、日本のファッションや生活様式、文化の変遷を展示しています。

初日からたくさんのお客様にお越しいただいております。

お友だち同士でリカちゃんと遊んでいた当時を楽しくお話ししながらご覧になる様子や、おうちから連れてきたリカちゃんと手を繋いで一緒に展覧会を楽しんでいる女の子の姿が印象的でした。

5月20日まで会期中無休です。どうぞご家族でお越しください。



開会式のテープカットの様子



会場限定グッズがたくさん並び物販コーナーも大変人気です♪

＜関連イベントのご案内＞

【リレー式講演会】あの日、リカちゃんがいた ※当日参加自由

日時：①4月21日(土)②5月3日(木・祝) 両日とも 13:30～15:30

定員：各回 80 名 (当日参加自由)

講師：①「戦後大衆文化の来た道・I - 人形の変容と拡大 -」

明石市立文化博物館 館長 森本 理

「ドールハウス」に見る日本の住宅事情とその周辺 その1

明石市立文化博物館 学芸員 梶原 誠太郎

②「戦後大衆文化の来た道・II - 人形の変容と拡大 -」

明石市立文化博物館 館長 森本 理

「ドールハウス」に見る日本の住宅事情とその周辺 その2

明石市立文化博物館 学芸員 梶原 誠太郎

【ワークショップ】じょうずにぬってね！リカちゃんぬりえ

リカちゃんのぬりえをやってみよう。あなたなら、リカちゃんにどんな色のお洋服を着せてあげたい？できた作品は館内に掲示します。

期間：会期中随時

【ギャラリートーク】

日時：4月14日(土)、4月28日(土)、5月19日(土)

14:00～(各回 30 分程度)

常設展示室にて明石市指定文化財指定記念特別展示を行っています(～2018年5月20日まで)



本立寺蔵 三十番神像と明石市蔵 林崎三本松瓦窯跡群出土瓦の 2 件が平成 30 年 3 月 20 日付で明石市指定文化財に指定されました。

これを記念して常設展示室において三十番神像 1 点と林崎三本松瓦窯跡群出土瓦 215 点のうち 8 点を特別に展示しています

5月20日まで展示の予定です。どちらも大変貴重な資料ですのでこの機会にぜひご覧ください。

常設展示室のミニ展示コーナーの展示替えを行いました



「昭和戦後のかわいい文化」と題し、当館所蔵資料の中から子どもたちの心をとらえた「かわいい」ものたちを常設展示室のミニ展示コーナーで展示しています。

かわいいイラストが描かれた子ども用品や人形など、子どもたちが夢中になった「かわいい」世界をご紹介します。

「誕生 50 周年記念 リカちゃん展」と併せてぜひご覧ください。

いつの時代も女の子は「かわいい」ものに心を奪われますね♪

春季特別展「誕生 50 周年記念 リカちゃん展」

会期：4月7日(土)～5月20日(日) 会期中無休

開館時間：9時30分～18時30分(入館は18時まで)

観覧料：大人 1,000 円、大高生 700 円、中学生以下無料

詳しい展覧会情報は当館HPをご覧ください。

<http://www.akashibunpaku.com/>



おもしろい  たのしい 

来て、見て、発見!

ぶんぱくGO!!